

資料館開設15周年記念展
〔第76回企画展示〕

写真で見る
酒田20世紀の素顔

開館期間 平成5年7月7日(水)～9月19日(日)
開館時間 午前9時～午後4時30分
休館日 無し
入館料 おとな100円・児童生徒50円
65歳以上の方と身体障害者の方は無料です

酒田市立資料館

酒田市一番町8-16 TEL (0234) 24-6544



取り壊し中の新井田橋（めがね橋）

昭和29年11月（志釜政治氏撮影）

文明開化酒田



明治中期頃の中町通り

せれを
『文明開化』
っていわね。
ガス燈もともっ
たわね。



明治になって日本
は、積極的に西洋の
文化を取り入れた
んだよ。酒田
の人びとの
生活がどん
どん変わっ
たんだ。

いま



(平成5年6月)

むかし



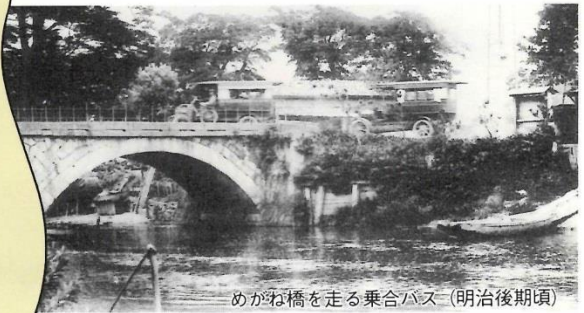
日和山公園から中町を望む(明治30年代)



モダン酒田



中町から公園を望む (明治末期)



めがね橋を走る乗合バス (明治後期頃)

右上の写真はね、左下にいるのは、
「羅っ宇屋」さん。させるのすけは之
をやる人だよ。下の写真は、明治
二十三年五月に完成した三円ア
ー子橋、ドイツ人技師の設計で
ね、三島県令が造らせたんだよ。

めがね橋といたた
んだって。乗合
バスが走って
るよ。モダ
ンだった
んだね酒
田は。



上はね、明治時代
の広告を引札とい
ったんだわ。大和・敷
島といつたバツ聞い
たことがないわね。



アンソニー写真機 (秋野 誠氏蔵)



帆船の停泊 (明治中期)



本間家前 (大正時代)



浜のアバ (大正時代)



酒田港の積荷風景 (大正時代)



駅前通り (昭和の初め)



山居倉庫と山居橋 (大正時代)

酒田の商業

れ、大火前に柳小路にはマーケットがあった。柳の大木があった。だつてね。

山居倉庫に山居橋があつてね、米を馬車で運んだ風景が見ら



柳小路のマーケット (昭和40年代)



六双内案店商有港田酒

酒田大火の後
 酒田にはまたまた
 新しいものがいつ
 ぱい増えたわ

酒田港有名商店案内双六 (昭和6年12月)

よみがえる酒田



現在の中町通り (平成5年6月)



夏の中町通り (昭和初期)

いま

むかし